

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 5 日作成)

小委員会名	改修工事標準仕様書検討小委員会		主 査 名：梶田 佳寛 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (標準仕様書運営委員会)		委員長名：梶田 佳寛 主 査 名：清水 昭之
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・(設置目的) 地球環境問題の観点から、既存建築物ストックの品質を良好な状態に保って有効活用することが重要な時代になってきた。そのためには、建築改修工事の標準仕様書の制定が必要である。本小委員会では、改修工事の標準仕様書の体系(維持保全の目標の設定、点検、調査・診断、改修設計、改修工事)を検討し、制定作業を行う。</p> <p>(各年度活動計画) 当初 2009～2012 年度の 4 カ年で改修工事標準仕様書を制定する予定で、2010 年度は改修工事標準仕様書に記載すべき項目、概略の内容について検討した。</p> <p>なお、仕様書の内容を検討している中で維持保全・点検、調査・診断、改修設計・改修工事の各小委員会を設置し、改修工事運営委員会の下で検討を継続することが適切であるとの結論に達し、本小委員会は 2010 年度で廃止することとした。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：なし 梶田佳寛(宇都宮大学)、本橋健司(芝浦工業大学)、野口貴文(東京大学)、近藤照夫(ものづくり大学)、鹿毛忠嗣(建築研究所)、井上照郷(NSK)、興石直幸(早稲田大学)、兼松学(東京理科大学)、黒田泰弘(清水建設)、川西泰一郎(UR 機構)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2010 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (2010 年度)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	2009～2010 年度の 2 カ年の活動で、改修工事標準仕様書の全体構成、各章の構成・内容の大筋が固められた。今後は改修工事運営委員会の下に小委員会を設置し、活動を拡大・継続する。
委員会活動の問題点・課題	補修・改修技術に精通した学識経験者が少なく、委員の人選が難しい。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。